磐城毎日

社長　大和田與兵衛
發行所　福島縣平市南町
株式會社　磐城毎日新聞社
編集兼印刷人　遠藤孝倫
發行人
電話（平）二一〇番

無事故で30年の勤續

優良鑛、從業員等を表彰

本年七月一日に鑛山の保安週間が全國一齊に實施されたが資源廳ではその前十ケ月間に亘る各鑛山の保安に關する災害を檢討し資源廳表彰を行ふ事になつたのに對し平石炭事務所、東部石炭協會、磐炭勞が三者合同で推薦委員會を開き優良炭鑛四鑛、個人四名、團体二を夫々推薦する事になつたなお表彰式は十月三日に擧行される豫定である

△炭鑛＝常磐、山口、重内櫛形炭鑛

△團体＝高萩、常磐両炭鑛救護隊

△個人＝常磐炭鑛支柱夫渡邊好(四六)氏炭鑛奉職以來廿數年に亘り精勵恪勤技能の錬まに默々として努め現在支柱技能は常磐隨一の成績を示し部下の指導に親切叮寧で永年無事故の功績

山口炭鑛支柱夫田澤銀作(四九)氏　同一炭礦に勤續廿年で出勤率百％で永年無事故廿五年一月九日には第二斜坑第二電卸第五昇拂跡の自然發火の兆候を發見するやその對策處置に献身的努力をなし災害の發生擴大を未然に防止した

重内炭鑛採炭夫木村政吉(三六)氏　入社以來十三年間終始一貫採炭夫作業に從事し現在迄無事故で礦務係長と表彰を行ふ事になつたのに對し平石炭事務所、東部石炭協會、磐炭勞が三者合同で推薦委員會を開き優良炭鑛四鑛、個人四名、團体二を夫々推薦する事になつたなお表彰式は十月三日に擧行される豫定である

△炭鑛＝常磐、山口、重内櫛形炭鑛

△團体＝高萩、常磐両炭鑛救護隊

△個人＝常磐炭鑛支柱夫渡邊好(四六)氏炭鑛奉職以來廿數年に亘り精勵恪勤技能の錬まに默々として努め現在支柱技能は常磐隨一の成績を示し部下の指導に親切叮寧で永年無事故の功績

山口炭鑛支柱夫田澤銀作(四九)氏　同一炭礦に勤續廿年で出勤率百％で永年無事故廿五年一月九日には第二斜坑第二電卸第五昇拂跡の自然發火の兆候を發見するやその對策處置に献身的努力をなし災害の發生擴大を未然に防止した

大日本勿來鑛坑内係員落合健一(五五)氏　入社以來卅一年間出勤率百％で精勵恪勤現在迄無事故で礦務係長と表彰を行ふ事になつたのに對し平石炭事務所、東部石炭協會、磐炭勞が三者合同で推薦委員會を開き優良炭鑛四鑛、個人四名、團体二を夫々推薦する事になつたなお表彰式は十月三日に擧行される豫定である

△炭鑛＝常磐、山口、重内櫛形炭鑛

△團体＝高萩、常磐両炭鑛救護隊

△個人＝常磐炭鑛支柱夫渡邊好(四六)氏炭鑛奉職以來廿數年に亘り精勵恪勤技能の錬まに默々として努め現在支柱技能は常磐隨一の成績を示し部下の指導に親切叮寧で永年無事故の功績

山口炭鑛支柱夫田澤銀作(四九)氏　同一炭礦に勤續廿年で出勤率百％で永年無事故廿五年一月九日には第二斜坑第二電卸第五昇拂跡の自然發火の兆候を發見するやその對策處置に献身的努力をなし災害の發生擴大を未然に防止した

大日本勿來鑛坑内係員落合健一(五五)氏　入社以來卅一年間出勤率百％で精勵恪勤現在迄無事故で礦務係長と表彰を行ふ事になつたのに對し平石炭事務所、東部石炭協會、磐炭勞が三者合同で推薦委員會を開き優良炭鑛四鑛、個人四名、團体二を夫々推薦する事になつたなお表彰式は十月三日に擧行される豫定である

△炭鑛＝常磐、山口、重内櫛形炭鑛

△團体＝高萩、常磐両炭鑛救護隊

△個人＝常磐炭鑛支柱夫渡邊好(四六)氏炭鑛奉職以來廿數年に亘り精勵恪勤技能の錬まに默々として努め現在支柱技能は常磐隨一の成績を示し部下の指導に親切叮寧で永年無事故の功績

山口炭鑛支柱夫田澤銀作(四九)氏　同一炭礦に勤續廿年で出勤率百％で永年無事故廿五年一月九日には第二斜坑第二電卸第五昇拂跡の自然發火の兆候を發見するやその對策處置に献身的努力をなし災害の發生擴大を未然に防止した

保健所もストップ

通話料滯納整理（小名浜）

小名濱電話局では豫てより電話料金の滯納整理を斷行するべく整理中のところ一日午後から料金未納加入者約百口に對し一齊に通話の停止をなしたので突然のどころにも電線切斷と云う

今流行の盗難からかと照會する者まで飛び出したが電話局の强硬態度と判明して苦笑の悲劇をえがき出してゐる、中にも縣出先機關の小名濱保健所も滯納組に一枚加つて聲が切斷され、流腦その他の傳染病續發に豫防對策の機能は停止されると云つた事態を現出してゐる

役所も街頭に出店

就職勞働問題お相談

勞働省設置三週年記念行事それでも職を求めて相談に來たもの男七名、女子五名の一つとして平勞基署、職安所、勞政事務所は三者協同で勞働問題全般から職業相談に至るまでの各種街頭相談所を設け一般人の相談に應ずることになつた、第一回は一日平驛前に開設各所各係員十七名が出張スピーカーを備えつけて街頭に呼びかけるかたはら相談人に對しては親切になつとく行くまで應待してゐるが、事前の宣傳がたらなかつたせいもありまた街頭故に遠慮する人達が多し、相談に來る人は案外少なかつた、

大内代議士より

この間、相馬にいつた時岡和田長圓老に聞いたら志賀君の息子は石城で製氷會社に務めてゐるとの事だ、その名は生れた時に清記とつけた筈だ私は惡記乱記するを痛歎されたと聞いて同情に堪えなかつた、末筆岡和田長圓老の雅号に註釋を加へた田村杜雨の説を紹介する

私の姪が赤十字病院の看護婦になつてゐるが、そのお友達に志賀といふ人があつてよくおぢさんの事を知つてゐるといはれた事がある、それがベコの娘らしいお母様が主人の在世中はよく人の世話をしたのだが顧みるものがないと人情の冷かなるを痛歎されたと聞いて同情に堪えなかつた、末筆岡和田長圓老の雅号に註釋を加へた田村杜雨の説を紹介した時岡和田長圓老に聞いたら志賀君の息子は石城で製氷會社に務めてゐるとの事だ、その名は生れた時に清記とつけた筈だ私は惡記乱記するを痛歎されたと聞いて同情に堪えなかつた、末筆岡和田長圓老の雅号に註釋を加へた田村杜雨の説を紹介した

明治孝　遠藤孝倫　印刷人　編集兼發行人

土木建築設計請負
磐城土建工業株式會社
社長　强口唯七郎
平市小太郎町
電話平二六三・二〇三四番

小名川改修着手

小名濱町では最近企業不振による人員整理及び漁業の不振から急激に流れ出した失業者(現在四百七名)達が去る六月以來自勞組を結成早急失業救濟事業起工を要求して來たのに對し七月以來縣當局に對し簡易失業救濟事業許可方を懇請中だつたが、二十八日付で同町小名川の河川改修工事を縣補助二十万円、町負擔二十万円、計四十万円で認可になつた、事業着手は十日で一日就勞ワクは二十人となつてゐる

江名底曳組合

役員決る

江名町機船底曳組合總會は三十日同町組合事務所で開き組合長に同町小松敬一郎氏、同中之作支部長に吉田義氏外各役員を選出した

江名町公委

佐藤氏就任

江名町公安委員佐藤巳之藏氏は病氣のために辞任したので後任公安委員には同町北町底曳漁業組合理事白土德兵衛(五七)氏が一日付で任命された

金未拂について等が多く最近の深刻な世想をよく反映してゐた（寫眞は驛前の街頭相談所風景）

學校建築視察

山口縣出納長一行九名は二日午後二時十四分平着直ちに小名濱にむかひ小名濱高平工、平商等の校舎建築視察をした、三日は四倉高校の建築視察のはず

消防署員選衡

試驗五日

平消防署では職員を補充するため募集試驗を五日午前九時より行ふ、受驗資格は滿二十才―二十五才迄試驗は國語、算數、作文、社會口答試問、常識で提出書類は履歴書を醫師の身体檢査表となつて居り五日の受驗

落し主が一人現る

猿智ゑ漁夫にお目玉

双葉郡久の濱町仲町四岡崎直太郎方漁夫鈴木健次郎(三心)は一日午後二時ころ江名町署に鈴木富夫と僞名して現金六百七十円ほど落したと僞證し輕犯罪で書類送檢された、事件は一日江名町中之作山崎工業坂田兼松(五三)さんが中之作役場前で現金六百七十円を拾つて同日午後二時ころ江名署に届け出たが間もなく平市禰宜町松本清太郎(三三)さんが落したと届出、拾人立會で事情を聽いたが確實として江名署で現金を引き渡したところほとんど時を同じくして鈴木健次郎が同じく六百七十円を役場附近で落したと届出て來たもので不審に思したところ折もおり現金を拾つたと言ふことを聞いた彼はとこそこ逃げ出したが、久の濱まで歸れずに居た

郡内議長一行

町村財政を視察

石城郡内各町村議會議長一行二十八名は來る十五日から五日間の豫定で長野、山梨両縣下の地方税法改正に伴ふ町村に於ける財政狀態視察のため出張する事となつた

日立仙臺間で十萬円スラる

北海道色内町二吉田清さんは一日上野發―青森行二〇三列車内で現金四千円、小樽拓銀振出小切手十万円を日立から仙台の間でスラレて居るのを發見小牛田公安室に届出た

商狀、經濟欄

【鮮魚】二日現在卸値（單位貫）

かつを　四〇〇圓
かれひ　二〇〇円
大まご　三五〇円
し　五〇〇円
かながしら　三〇〇円
小さば　一一〇円
やなぎ　四〇〇円
すゞき　五〇〇円
小だひ　六五〇円
ひらめ　六〇〇円
冷いか　一四〇円
あわび　六五〇円
ほつき　五〇〇圓

市況―底曳き解禁になつたのでかれひ、かながしら類の入荷多し、今後も相當量入荷する見込み

【青果市況】丸サ市場

きうり　五〇―一二五円
なす　五〇―二八円
ねぎ　一三―一〇円
玉ねぎ　五〇―三〇円
ごぼう　一六〇―一四〇円
大根　四五―三〇円
葉把　三円
馬鈴薯　四五―三〇円
とうもろこし本　五円
かぼちや　四〇―一〇円
里いも　一三〇―八〇円
さつまいも　一〇〇―八〇円
ぶどう　二三〇―一七〇円
青梨二十世紀　二二〇―一
菊水　五〇円
赤梨（長十郎）　一六〇―八〇円
りんご（青森産四貫入）　一、二〇〇円

【株式市況】磐城證券二日現在

九月二日朗報説も延びたので新たに買付くことも差控られて安保合に終始したが增資期待の大東紡の十円高が異彩を放つている

鋼管　吳
東洋紡　吳
苦小牧　一八三
鐘紡　一五一
十條紙　二〇〇
日清紡　三三五
本州紙　三三
吳羽紡　一三八
日セメ　八四
日東紡　一一七
磐城セ　一七八
片倉　七〇
小野田　一四三
帝人　一七一
不同新　二三五
東洋レ　一四九
陽和不　一八一
新光レ　三三
山パル　三〇三
東海上　二四七
新郵船　一八九
三井船　二四六
日發　三七
三井山　三〇
日石　九三
三井造　一九〇
日立　四三
東北パ　三〇八
開東不　二五
起　二九八
三　起　二九八
日麥酒　四五五
朝麥酒　四五五
キリン　二五八
寶酒造　一五〇
野田醬　四〇五
豊年油　一二九
高壓　二四
日產化　六三
日活　一四三

人事ニュース

平市署人事移動（カツコ内は舊ポスト）

▼警ら副隊長、巡査隊長桑名四郎（經濟捜査係長）

▼警務係長、巡査部長瓜生新大（警ら副隊長）

▼經濟捜査係長、巡査部長宮本豊（警務係長）

▼石城地方事務所鈴木吉人農地課長は四日農地課長會議に出席のため縣廳へ出張し五日歸廳の豫定

▼東京保安監督部平支部木村多平管理課長は十一日から三日間全國管理課長會議に出席のため資源廳に出張する

▼平土地改良事務所管野房無事務官は卅一日附縣で耕地課勤務を命ぜられ十二日平市堂の前大阪造船平製鋼所工場内から電氣ろ用リード線五本七十五キロ時價七千五百円相當が何者かに盗まれたのを二日午前九時ころ同工場宿直員が發見、市署え届出た、最近瀕發してゐる電線ドロでも七十五キロと言ふ大物は余り盗まれない、なお七十五キロもこつそり盗み去つたのには同所に通じたものゝ仕業と見られてゐる

今日の氣象

（二日午後四時）

三日は南よりの風やや强く曇、時々晴間もある處によつてはにわか雨がありませう、明日は南よりの風やや强く、晴たり曇つたりの天氣でにわか雨がありませう海上は南よりの風やや强く風波が高くなりますから船船は充分御注意下さい、尙颱風に關する今後の氣象通報に御注意下さい

ローカル郡山放送

（四日）

後六時三〇分　文化便り
郷土傳説「とつちやん鳥」
朗讀　小賀一惠
後八時四四分　新しい農村
「麥の肥料」　縣立農事試驗場　技師　友廣勇

日用品雜貨と食料品
いくらかでも
お安く努めてゐます
サンキユー
佐々木商店
平市鍛冶町　電話五〇三番

各種印刷物、寫眞版の御注文は
是非當工場へ
平市仲町（電話七二九番）
株式會社　大和田印刷所

5日より　社映
新
紅一挺拳銃
キャスト　沼田曜一　大日方傳　朝雲照代　宮城まり子　杉狂兒
明朗で爽快な型破りの探偵大活劇
兇惡犯罪者逮捕と密輸團撲滅のために挺身する若き新聞記者と女探偵の大活躍
平文化館

3日より
魅力万點！豪華堂々三本建！
裸の天使
エロとスリルと歌が溢れる昂奮の泉！東京一流ストリップガール總出演
懷しの歌合戰
全松竹スターレコード花形歌手競演
その瞬間あの瞬間
衝突、轉覆、天災、スポーツ、ラブシーン
思はず息を呑む瞬間美を捉えた決死的記録フィルム
平館

4日より
大映獵奇納涼映画!!!
人跡未踏の北アルプス神秘の密林に裸の女昂奮と魅惑の新境地!!
密林の女豹
キャスト　荒川さつき　小林桂樹　日守新一　菅井一郎　見明凡太朗　柳家金語楼　横山エンタツ
製作　土井逸雄
原作　井田深
恥らいも言葉も戀も知らい密林育ちの裸女の前に一人の男が現れた!!
世界館

信を失ふ磐農校長

同窓會より醜態を暴露

植田町磐城農業高等學校では既報の如く鈴木現校長、木村教頭の排斥問題が表面化し同校同窓會では去般同校に於て總會を開催、會員百五十餘名並に客員として地元選出の田畑、星兩縣會議員出席し校名變更絶對反對を確認及び舊植田女子高校同窓會合併に關する件を決議後、鈴木校長、木村教頭の行動に對する批判を行い問題の眞相として次の八項目を擧げた

一、鈴木現校長は前校長を排斥して學校長の椅子を獲得した

二、現校長は校長としての器にあらざるため職統員卒が出來ない

三、鈴木校長及び木村教頭は常に獨裁的で策を弄し意に添はない部下職員を賣物として排斥を計つた

四、前校長田附卯一郎氏を投書に依り排斥した鈴木校長及び木村教頭の陰謀が暴露された

五、鈴木校長の無能振りは生徒も察知して兩名のニックネームは鈴木校長をチン(こう丸の意)木村教頭を(ヘソ)とつけ「ヘソ」は常に「チン」の上に在つて横暴振りを發揮している事をさしている

六、部下職員を常に信頼せず凡ゆる行動を情疑して細かく干渉するため職員は何時爆發するやも知らざる狀況である

七、木村教頭は同窓生の來校を拒み不滿を抱かせる樣な言動に出ている

八、生徒數名は鈴木校長の教育方針に不滿を感じ即時善處される樣教育委員會石城出張所に嘆願した事實がある

事態乘りきりに

縣議ヒボウのデマ製造

同窓會では右の八項を擧げかりでなく田畑縣議が同窓母校の將來の爲鈴木校長の會の當日酒氣を帶びて鈴木善處方を要望し鈴木校長は校長に對して高壓的態度に出た等事實無根のデマを飛これに對し同窓會客員である田畑、星兩縣議立會の上して居るので同窓會員は一同窓會員に次の通り確約した層態度を硬化し鈴木校長の

一、木村教頭を免職する事排斥に拍車をかける結果となつた模樣でその成り行き

二、鈴木校長自身も進退になつて注目されている

ついて充分考慮する

然るに鈴木校長は其後自ら縣に出向き種々策動した事實がありその策動が巧を奏したのか同窓會に對する確約を果たさいのみなす何等反省の色も見せず依然として從來の行動を改めないば

高商增築工事着手

平商、平工兩實業學校では大浦、四ツ倉、久ノ濱、廣野町と巡回するが、各宿泊地上遠野村、平市、廣野町では「レコードと映畫の夕」平商高總工費壹百一万四千円、內五十万七千円は地元負擔、三教室を增築、磐城土建工業株式會社の手で着手十日未に完成の豫定

平工高　總工費七十八万円內地元負擔三十九万円、二階建二教室と中央階段と東昇降口、堀江工業株式會社が七月卅日入札、一日工事に着手、十月中に完成の豫定

廣報車近く巡回

縣では四日から十五日迄縣全般に亘つて廣報車を巡回させて晩秋蠶の增產並に技術の指導、國勢調査の趣旨徹底、供麥懇請、秋の衞生等について廣く一般に普及徹底を圖る事になつたが石城郡內は九日から三日間の豫定で九日には川前、下小川、赤井、上遠野村、十日山田、植田、湯本、內郷、好間、平市、十一日は草野、大浦、四ツ倉、久ノ濱、廣野町と巡回するが、各宿泊地上遠野村、平市、廣野町では「レコードと映畫の夕」

兒童の体位向上

講習會上遠野校で

七、八、九の三日間午前九時より上遠野小學校で山村体育振興講習會を行ふ、これは山村体育指導者の資質向上を圖るために行ふもので講師は次の通り

鈴木勝技敎委指導課主事、西間木リツ同專門職員、大沼勝雄福女高敎官、深井一三体操協會理事(日米對抗選手)比佐正吉小名濱一小敎官、菅波ミノル平三中敎官

入場稅説明會

一日小名濱町警察署會議室で江名町、小名濱町の映畫館、玉突き、卓球各入場稅關係十八名の業者を集め石城地方事務所稅務課長等が來小、改正入場稅法の説明會が行はれた

山田村でアジる

石城郡山田村の河川改良工場に一日午後一時頃突然現れた三鷹電車暴走事件で無罪となつた飯田七三、横谷武男の兩氏はアジ演説を行つた

小名濱通信

小名濱町が全町擧げてビニロン工場誘致に奔走して居る最中、原町との誘致競爭線に入りしのぎを削るに至つた、昨今福島市で發行の福島民報紙上でビニロン工場の本家倉敷レーヨン會社では大原社長と同行して米國に行つた相馬舊藩主秘書小倉氏が歸朝して三十六億の外資導入が稍々決定したを張つて居る鈴木正武氏が日頃で外資導入の交渉にはタッチするが又何等の情報に接して居ない、友明技師長も米國行きであるがこれは其處に進んで居ない事を來たから鄉土進展の爲なれば極力努力を惜まないと述べて居る處から見ても鈴木氏の話は嘘いつはりのない處である事が立證して餘りある、三万町民は徒らに新聞けん傳に欺かれず本町出身で鐘紡山質した、その返事によると利用してけん傳これ勉めを利用してけん傳これ勉めを止めて居るだけに小名濱携はらねばならないと云ふ覺悟のほどを確めしむるに至つた

依つて大竹縣知事は其の眞否を確かめるために六日上京、大原社長と會見し其の眞相を質すと云ふ記事を散見した、地元原町のために絶好なニュースであるが敷レーヨン會社の動靜を聞く事にした、鈴木氏は歸省聊かも何等の進展を見せて小名濱町に取つては由々しき大問題で、町民が全くそを期として必らずビニロン工場に就ての質問あるを豫は餘りにカラクリがあり過權威者である合成纖維に就ての研究もうん蓄が淺くな身である、鈴木氏の話を促進するに至るのも無期し出發直前倉敷會社に安ざると云ふ意見を卒直に話さるゝに至り、原町が藩主い、この人が長く關西に足原常任監査役を尋ね近況を骨頂であると言はねばならして方針を一貫して運動に眞相を質すと云ふ記事を散ない、鈴木氏は紡績業界のを止めて居るだけに小名濱見した、地元原町のために居ない、原町の新聞宣傳に立證するに難くない、これを止めて居るだけに小名濱絶好なニュースであるが敷レーヨン會社の動靜を聞く事は愚の氏の話は嘘いつはりのない處である事が立證して餘りある、三万町民は徒らに新聞けん傳に欺かれず本町出身で鐘紡山質した、その返事によると利用してけん傳これ勉めを止めて居るだけに小名濱携はらねばならないと云ふ覺悟のほどを確めしむるに至つた

綜合グランド

小名浜青年會で計畫

小名濱町古港青年會の計畫による總合グランド開設のるかが問題であるが兎角案は最近に至り急速に具体化され、宇播摩作の地均して造成運動を起し其の實現工事に依つて整地すれば二を圖つて居るのは体育向上グランドとしての存在價値は認められるに至るのは排斥に拍車をかける結果となつた模樣でその成り行き注目されている

營とするか或は部落經營とするかが問題であるが兎角案は最近に至り急速に具体化され、宇播摩作の地均して造成運動を起し其の實現工事に依つて整地すれば二を圖つて居るのは体育向上グランドとしての存在價値は認められるに至るのは關係方面からも期待されてはならないと判然と語るべき大問題で、町民が全くそを期として必らずビニロン工場に就ての質問あるを豫は餘りにカラクリがあり過權威者である合成纖維に就ての研究もうん蓄が淺くな身である、鈴木氏の話を促進するに至るのも無期し出發直前倉敷會社に安ざると云ふ意見を卒直に話さるゝに至り、原町が藩主い、この人が長く關西に足原常任監査役を尋ね近況を骨頂であると言はねばならして方針を一貫して運動に眞相を質すと云ふ記事を散見した、地元原町のために居ない、原町の新聞宣傳に立證するに難くない、これを止めて居るだけに小名濱絶好なニュースであるが敷レーヨン會社の動靜を聞く事は愚の氏の話は嘘いつはりのない處である事が立證して餘りある、三万町民は徒らに新聞けん傳に欺かれず本町出身で鐘紡山質した、その返事によると利用してけん傳これ勉めを止めて居るだけに小名濱携はらねばならないと云ふ覺悟のほどを確めしむるに至つた

レスリング試合

盛會を極む

明大レスリング選手に依る模範演技は一日午後七時より平公會堂で行つた、この競技は八米四方のマット上で十五分間(立技三分、攻撃三分、守備三分、立技三分)肉打つ闘ひでホール(一瞬間でも兩肩が附く)で試合を終る、けん闘と違ひ引分がないので十五分間の試合に優劣を決めるので闘志の戰ひである、この試合に

モデルPTA

小名浜校を參觀

九日午前十時半よりモデルPTAの小名濱一小で郡下PTA運營協議會を開く、

赤痢蔓延

疫痢幾分下火

平市大字上片寄字闘場三九中根久平氏四男利男(四)さんは三十一日疫痢と判明、隔離

×

同古鍛冶町九一齊藤政氏方加藤みさほ(六二)さんは一日疑似赤痢と判明して隔離

×

同下平窪字曲田九六農業明智正雄(三三)氏は二日疑似赤痢と判明して隔離したが同家居住の畜農明智忠作氏長女千加子(二)さんも二日疑似赤痢と判明、隔離

×

草野村泉崎松本宮子(二三)さんは一日疑似赤痢と判明し隔離

死体の所持品

窃取してあがる

卅一日午前七時頃常磐線熊町村字南岩地內線路上に變死体のあるを發見した、同町佐藤秀雄(三三)が發見、駐在所に届出た、富岡地區署から係官出張取調べた結果同村中の內中里義光(三五)が列車に刎ね飛ばされたものらしく發見した秀雄は死人の所持品、衣類等を窃取してゐる事實が利明、同日午後町內に居るところを逮捕された

濱、漸く活氣湧く

初漁御祝儀値で飛ぶ

九月一日を楔機にして解禁された底曳機關船の出漁は一日午前零時を合圖に出港し多くは灘曳きに、二三隻は沖曳に出漁したので一日夕刻までの水揚は鰹、鯛、平目、ギス、黑子等で價格も秋季水揚の初めなる處から鰹二百六十円、鯛六百円平目八百円、ギス百八十円黑子六十円と云ふお祝儀値段で取引された、何れも飛ぶ樣に賣れ行き濱の景氣も漸く回復した、海上の平穩さに加へて張切つて居る漁夫の勢揃いは目覺ましく、續々と出漁され、追日の水揚げも大きく期待をかけられて居るので活氣が湧きつてゐる

小名濱一小校のPTAを參觀後運營を阻害する點を研究討議して運營の円滑を圖る事になつた

高校選拔豫選

三日午前

十時より石城スポーツ連盟において縣下高校選拔野球石城地區豫選の打合せ會を開いて組合せを決定する、縣下高校選拔大會は來る二三、四日磐高球場で行ふ

山村敎育協議會

一日午前十時半より平二富永、長谷のすさまじい戰ひで二千五百の觀衆は熱狂して拍手聲して舞台を疑視して拍援を送る盛況裡に午後九時半熱戰の幕を閉ざした

十一日午前十時半より山村小(又は一小)において山村敎育協議會役員會を開き本年度事業その他について討議する

流腦また小名濱に

小名濱五通車長男敏男(二五)さんは九月一日診斷の結果流行性髓膜炎と決定、隔離された、これで小名濱町に二名の發生となつた

植田に辻强盜

三十一日午後十時ころ小名濱町大字古湊字ハリマ作土工土井初妻ミサ(三四)さんは長女初子、二女フミ子(一)ちやんを背負い植田町石塚の實家に歸る途中自宅前百五十米離れた國道上で立小便をしてゐた二十才前後の勞働者風の男がミサさんの持つてゐる風呂敷包(子供のオシメ十枚入り)を俺が持つて行つてやると言い家がすぐそこだからと斷わるとミサさんの襟首を掴んで引倒したが悲鳴を上げられ目的を果さず逃走した、植田町署では强盜未遂で犯人捜査中

使用人の窃盜

小名濱町竹町漁業高橋鐵次郎さん方倉庫に八月廿日同廿四日の二回にわたり賊浸入鉛三貫匁、包金製函車三貫匁、時價一万円相當を何者かに窃取されてゐることが判明町署に屈出た、調査の結果同家の使用人近藤啓次郎(三三)同永井寅次郎(三五)の兩名が共謀で本年六月頃より數回にわたつて鉛、包金を持出し二万円相當を賣却費消してゐることが判明檢擧された

出生

十七日平市古鍛冶町今井金五郎氏二女博子さん△十八日平市九品寺前松崎忠之氏二女京子さん△十八日平市下平窪字屋越鈴木喜八氏二男憲義さん△廿六日平市舊跡太田次雄氏長女としみさん

死亡

卅一日平市二町目飯島勇(三七)△十九日平市北目町渡邊ツル子(三五)

拾い讀み

小名濱町竹町建築請負業柳內組柳內庄八氏のお嬢さん陽子(二四)さんは平市壽百貨店の寶くじ一等に當選、總桐三ツ重箪笥を抱へて歸宅近所では賞品を見て柳內さん「娘の嫁入道具を支度するにはチント早いが運が向いた」と喜べは一族郎黨お祝酒をタラ腹きこしめして「當らなくてもよい人に當るし俺なんざ廿本も引たいのにマッチばかりだつた」と賞品をながめてテンヤワンヤの騒ぎ

高橋肉店
平驛前
伊東肉店
電話一〇二二番

平市
第一回
しくじ寶興復災戰
壹等……10萬圓
殘念賞……2千圓
貳等……1萬圓
他六等まで
1枚30圓　8月25日賣出し
抽せん……9月26日
何卒御協力願います
平市
受託銀行　日本勸業銀行

購讀申込願ひます
毎日四頁の朝刊、一紙ですべての事が分る。日本で唯一の四頁新聞
産業經濟新聞社
世界經濟新聞社
本社　東京都千代田區有樂町二ノ四　大浦村上仁井田百
福島縣販賣總局　平市一丁目三一
平支局　郡山市堂前町三七
郡山支局　小名濱町松の中
小名濱分局　綴町驛前
綴分局

皮膚科　病科　性科　內
平市縣社下
矢吹醫院
電話一一九三　二九五番

銘茶　天龍園
靜岡產地直賣所←→開業お知らせ
九月一日より向ふ二ヶ月間左記サービスにて
銘茶　玉龍の香り　安くおいしい茶を提供致します。是非御利用下さい
清龍の友
一、開店サービスとして百円御買上ごとに十円回數券進呈
一、十円サービス券三枚と番茶一袋引替致します
◆大口需要者は卸値にて相談に應じます
平市大町二四番地
(東北配電東隣り)
店主　河合繁一
天龍園

飯野八幡神社祭例
稚兒裝束會員募集
裝束借料及辨當料記念品料
身体堅固の御札料一切を含む
會費　五百圓　期日　九月十六日
經路七丁目より一丁目を經て八幡樣に至る本町通り
申込期日　九月五日まで
申込場所　飯野八幡神社々務所
電話四四四番